

バッテリーマネージメントシステム オペレーティングインストラクション



3年保証!!

10個のバッテリーを同時に充電・メンテナンス出来ます!

1. 黄色ランプ

電源がオンになっています。コンセントが AC 電源に接続されると、電源が入り点灯します。

2. バッテリー接続

(ア) **プラス(+)**リード線クリップと、**プラス(+)**バッテリーポスト

(イ) **マイナス(-)**リード線クリップと、**マイナス(-)**バッテリーポスト

3. 赤いランプ

バッテリーが正しく充電されていることを示しています。緑のランプがつくまで、最大電流(約 2 アンペア)を流していきます。

4. 緑のランプ

赤いランプがついたまま緑のランプが点滅し始めたら、そのバッテリーの **80%が充電完了**したことを示しています。その後、徐々に充電電流を減らしていきます。緑のランプは、8時間または充電が完了するまで点滅し続け、満充電になった時に赤ランプが消え緑のランプのみ点灯します。

5. 赤と緑のランプが交互に点灯

この場合は、72時間のセーフティータイマーが作動しメンテナンスモードに切り替わったか、またはそのバッテリーが欠陥であることを示しています。(次項の 6. 72時間セーフティータイマーを参照)

6. 72時間セーフティータイマー

電源が入りバッテリーが接続されてから、72時間以内にバッテリー電圧が吸収レベルの 14.75V まで上がらない場合は、充電器は自動的にメンテナンスモード(フロートレベル:13.2V)に切り替わります。この場合、赤と緑のランプはゆっくり交互に点灯するので、バッテリー状態を確認してください。状態が良くても、バッテリーサイズが小さすぎたり大きすぎると、バッテリー欠陥になる可能性があります。または、高抵抗接続が起こっている可能性があるかもしれませんが、オープン回路には不十分なので、赤と緑の両方のランプが消えます。

7. スパークフリー

全てのバッテリープロ・バッテリーマネージメントシステムは、**スパークフリー**です。クリップが互いに接触している場合、バッテリーや充電器がダメージを受けることはありません。本製品は、プラスとマイナスのクリップがバッテリーに正しく接続されるまで、起動しません。クリップをクランプに挟んだままでも、ダメージが起りにくい設計になっています。

Q.いつファンが回るの？

バッテリーが充電器に接続され、充電器が AC 電源に繋がっている時は、必ずファンが回ります。充電サイクルの間中、充電回路を保つ為に十分な温度を確保します。温度に関わる問題を防ぐ為にも、充電器の両サイドに 10cm 以上の空間を空けて設置してください。

Q.このバッテリーはダメなの？

もしバッテリーが完全にダメな場合 (3V 以下) は、内部の安全回路により、本製品は起動しません。充電器がオンになるためには、充電器の安全回路が 3V 以上を感知しなければならないため、充電器のランプは点灯しません。バッテリー電圧が低すぎる場合は、バッテリーを点検に出してから行ってください。ほとんどの 12V 鉛蓄電池が、9V 以下になっている場合はほとんどが欠陥になっています。

Q.バッテリーを充電するのに、どのくらいの時間がかかるの？

5 個または 10 個同時充電のバッテリープロは、バルク充電中は、2 アンペア / 時間で供給します。例えば、もし、完全に放電された 20 アンペアアワー容量のバッテリーがあるとしたら、再充電に 10 時間かかることになります。

アンペア × 時間 = アンペアアワー
または、
充電電流 × 充電時間 = 回復容量

時間が許す限り、緑ランプが点滅から点灯になるまで、フル充電させてください。緑ランプの点灯が思った以上に時間がかかるかもしれませんが、それは、バッテリーにとって、より延命になることが実験及び実績によって実証されています。

バイク、ATV、またはスポーツ用品の場合、およその充電時間は、3~5 時間です。

12V充電器を使用して鉛蓄電池を充電した場合の充電時間 (目安)						
バッテリー チャージャー	10-20Ah	25-40Ah	45-65Ah	70-95Ah	100-155Ah	160-185Ah 190-215Ah
充電時間	3-5時間	6 10時間	11 16時間	18-24時間	25 39時間	40 46時間 48 54時間 メンテナンス時だけ行ってください。
バッテリー の使用例	バイク、ATV、ス ポーツ船舶	車椅子等	自動車、農業 機械	トラック、船舶 回転モーター	船舶、RV、産業用車両	